

スーパー耐久シリーズ 2010 第4戦 SUPER TECの開催結果

予選6月26日(土) 決勝6月27日(日)

富士スピードウェイで開催した「スーパー耐久シリーズ 2010 第4戦 SUPER TEC」では、**9,600人**の観衆が見守る梅雨空の中、13:05に決勝レースがスタートしました。

予選日人を含む大会合計は14,900人

陸上自衛隊富士学校所属の**越智正典 富士教導団長**がチェッカーフラッグを振る中、乱戦となった4時間耐久レースを征したのは、ST1クラスがPETRONAS SYNTIUM BMW Z4M COUPE (#1) 谷口信輝 / 柳田真孝 / Imran SHAHAROM 組、ST2クラスはRS オガワ ADVAN ランサー (#20) 大橋正澄 / 阪口良平 / 花岡翔太組、ST3クラスはFINA ADVAN BMW M3 (#27) 伊橋勲 / 廣田秀機 / 三澤伸輔組、ST4クラスは**コスモソニック 21 FKings DC5 (#18)** 浅野武夫 / 笠原智行 / 森正行組でした。

レース以外のイベントでは、マイカーで来場のお客様が予選日朝にコースを走行できる**スペシャルパレードラン**を実施したほか、決勝日の**サーキットサファリ**では、スーパーGTなどで活躍する**松田次生**、**平手晃平**の両選手が大型バスに分乗し、ドライバーならではの解説でお客様を楽しませていました。両選手は、パドックラウンジでのトークショーやゲーム大会にも参加し、ファンとの交流を楽しんでいました。

また、一般観戦券でパドックエリアに入場できる“**パドックフリー方式**”を昨年に引き続き採用し、来場者はレースの舞台裏を堪能していました。パドック内特設広場ではドライバーやレースクイーンによるトークショーに加え、人気キャラクターの“**ハートキャッチプリキュア!**”ショーや**陸上自衛隊富士学校音楽隊**による演奏、**キッズカート教室**、**ソーポックスダービー**、**お祭りコーナー**などを実施し、コアファンからお子様連れのファミリーまで、多くの方が楽しんでいました。

【スーパー耐久第4戦決勝レーススタート】



【越智富士教導団長によるチェッカーフラッグ】



【ST1クラス暫定表彰式】



【ST2クラス暫定表彰式】



【ST3クラス暫定表彰式】



【ST4クラス暫定表彰式】



【スペシャルパレードラン】



【サーキットサファリ】



【ピットウォーク】



【レースクイーンステージショー】



【ハートキャッチ プリキュア! ショー】



【陸上自衛隊富士学校音楽隊】



【ドライバートークショー】



【キッズカート教室】



【FSW マスコットのチェカ】



【輪投げを楽しむお子様】



【お父さんと一緒にヨーヨー釣り】



【パドックラウンジでのファンサービス】



以上

【お問い合わせ・取材のお申し込み】

富士スピードウェイ株式会社 東京営業部 広報・総括課

TEL:03-3556-8511 FAX:03-3556-8518 E-MAIL:press@fujispeedway.co.jp